

子どもに夢を！たくましく豊かな創造性を！

2017年6月15日

第9号

すくらんぶる

最新情報

6. 22

劇場代表者会
組織運営学習会

6. 18

第22回子ども舞台芸術祭典
事前交流会

7. 15~29

第22回子ども舞台芸術祭典

7. 30

第22回子ども舞台芸術祭典
事後交流会

8. 29

劇場代表者会
組織運営学習会

9. 4

県内企画交流会

西村和子(人形劇団クラルテ) & つげくわえ(くわえ・ぱべつとステージ)

あぶない2人が語る

乳幼児と舞台との出会い

2017年6月8日(木) 10:30~12:30
諫早文化会館2F展示室

人形劇の役者としての経歴は50年前後の超ベテランのおふたり。つげさんの乳幼児作品を創るきっかけは、2001年に子ども劇場首都圏から声がかかったこと。つげさん自身は、好奇心もあるけど警戒心もある乳幼児には、身近な人が人形劇をする方がいいのでは、と思っていたそうです。「かくれんぼしてるのだあれ」は理想観客数が20組という贅沢なもので時間も乳幼児の集中限度の30分。観るか観ないかわからない、寝るかもしれない、会場に入るかもわからない小さい子どもの舞台の取り組みは、その当時全国的に普及することは難しかったそうです。その後、子ども劇場でも乳幼児の活動が広がり、「ビーンズドリーム」という2作目も創り、公演を続けながら実感するのは、乳幼児は理解するというより全身で感じているということ。30分の公演の間に、子どもたちの様子が変わっていく安心感が広がる。乳幼児の作品をやるのは楽しいそうです。

西村さんは、幼児のための「おひさま劇場」という小さな作品の公演を、当初から一番に演じてこられたそうです。さらに病院の中の保育室で乳幼児のための作品を創ることになり10組ほどの少ない観客の実験的な舞台を半年間経験。私たちが思っている以上に周りのことを感じる力をもっている乳幼児、様々な感情にも敏感だからこそ心で共感できる作品を創ろうと思われたそうです。お母さんとの関わりもなにより大事、だから観た後のワークで「抱っこしてギューツ」を親子で

やってもらったら「気持ちいいんですね」との感想にびっくりしたとか。作品はあかちゃん劇場「ポッケのワンピース」「モンモとパンポはいつもいっしょ」があります。

乳幼児が舞台を観る時、会場の雰囲気やスタッフ、そして一緒に観るお母さんの笑顔はとても大切なこと。例えば子どもが観られなくて悲しい思いをしている乳幼児のママに「大丈夫、大丈夫」と声をかけてあげること、フォローができるのが子ども劇場の役割であり、強みだと言われました。最近では公演を観に来ていても無表情なお母さんが多く、観終わって少し笑顔になれたお母さんを見て本当に嬉しいと思うそうです。

参加者からも「日頃から活動していると、乳幼児を持つお母さんに舞台と出会ってほしいと思う」「一回だけ観るのではなく、みんなで観ること、観続けることの大切さを感じた」「乳幼児から観続けていると観る力がつく。私たちがおせっかいお婆さんになって、観ることをもっと勧めていきたい」との感想が出ました。

短い子ども時代に経験できることは限られています。子どもたちの傍らにいて、豊かな子ども時代を願って活動している子ども劇場だからこそできることはまだまだありそうです。舞台との出会いをつくっていくことは目の前の結果ではなく、将来の子どもたちの楽しく豊かな人生を担っているとあらためて感じました。



第16年度定期総会

第16年度定期総会

6月8日(木) 13:30~16:00

諫早文化会館展示室

県内各地の子ども劇場の賑やかな活動報告の後、議長、書記の選出、正会員の議決権25票のうち出席20票、委任状5票で総会が成立しました。

木下代表理事から15年度の1年のまとめが話された後、第1号議案はそれぞれの事業のまとめ、決算報告、監査報告がされ承認されました。第2号議案の役員選出が承認された後、第3号議案16年度の事業案、予算案についても満場一致で可決となりました。予算案では、収入を増やすことを考え、団体正会員以外の会員からの安定した会費収入を得ることを工夫してみようかという意見が出されました。各地の子ども劇場の運営の厳しさが、県連の財政基盤にそのまま反映されるという中、工夫した様々な事業を展開していますが、どのように安定した収入の道を探るかは今後の課題です。



マリンバのあたたかい音色に包まれた幸せな時間



心に響くクラシック音楽・・・乳児から6歳児まで聞き入りました



宇宙からの贈り物のような深くのどかな音♪ 生の音は心地いい・・・

舞台公演コーディネート事業

より多く子どもたちに生の舞台を届けるために、

- ①子ども劇場の乳幼児のための公演をつくる。
- ②乳幼児作品を保育園・幼稚園などに広げていく。
- ③他団体からの依頼に応えた作品を紹介する。

という3つの方針を柱に、

舞台公演コーディネート事業を展開しています。

5月12日と13日に島原の4つの保育園で乳幼児作品を取り組みました。

2年前、乳幼児のためのコンサートを開き「この演奏をもっと多くの人たちに聞いてほしい」という『おさなご園』の園長先生の思いが、再び園での開催となり更に他の3つの園にも広がり2日4ステージが実現しました。マリンバの音に驚き、そして聞き入り、ドラムのリズムを体いっぱいを感じる子どもたち。4つの園それぞれ違った反応や空気感の中、穏やかで力強い音色に包まれた時間でした。「小さい時からクラシックにふれて感じてほしい」という子どもたちに届けたい劇団の思いも十分伝わったようです。

★本日は遠方よりありがとうございました。マリンバ、打楽器といくことで音色に大変興味を持って聞きました。驚いたことは、日頃じっとしていない3歳児が真剣に聞いていたことです。2歳1歳も。これには何か子ども達をひきつけるものが音楽にはあるのだなあと改めて思いました。ほんのひとときでしたが、マリンバのきれいな音色で癒されました。剣の舞は何度聞いても最高です。(みどり保育園)

★素敵なマリンバ楽器、素敵な演奏、優しい音色、リズムカルな激しい音。これが生の演奏。アニメ曲でなくクラシック曲で、乳児から6歳児まで聞き入りました。理屈を言わないこの年代の大事な情操をはぐくむひとときでした。支援センター利用の赤ちゃんを抱いたお母さん達にとっても機械音でない音楽に触れ、心に響くものがあつたと思います。ありがとうございました。(わかくさ保育園園長)

★バチに毛糸が巻いてあると音が柔らかく響き、ゴムだけのより優しく心地よく感じました。マリンバとドラムだけでもとても迫力がありすごかった。マリンバの暖かい音色に包まれ幸せな時間でした。(たけしま保育園)

★おさなご園では2年前の未満児対象と今回のフェスタで、再度嬉しくお会いすることができました。宇宙からの贈り物のような深くのどかな音から、激しい音楽まで心ゆくまで楽しむことができ、有り難うございました。前日の雨天のため急きょ1、2部を通したので、聴き手も一生懸命だし、演奏者の方々も集中が途切れないようにご苦労を感じました。参加した皆さんは、大変楽しく、演奏を堪能することができました。ありがとうございました。(おさなご園)



その3

長崎県子ども劇場連絡会では「子どもの権利条約31条（休息・余暇・遊び、文化的・芸術的生活への参加）の実現を目指す」という方針を掲げています。このコーナーは子どもの権利条約の精神や、子どもの権利とはなにか、「子どもの権利」について様々な文献を参考にしながら学んでいきます。

子どもの最善の利益

子どもの権利条約には「子どもの最善の利益」という文言が繰り返しかかれています。この文言は、子どもが幼くて、自分でものごとについての判断力を十分にそなえていない場合を考慮して、その意図を責任あるものが代行する場合の気配りのあり方としてかかれています。つまり子どもの身になって考えるということです。条約自身は「子どもの最善の利益」について、どんな立ち入った規定もしていません。ですから、「子どもの最善の利益」とは何かを実際に決めるのは、そのとき、その地域なり国なりの大人たちの社会通念になりがちです。子どもと大人との間に新しい信頼関係を創り出す覚悟が私たち大人になかったら、この条約の実質的な実現は不可能です。

第3条の1項では「子どもに関するすべての活動は、その活動が公的もしくは私的な社会福祉機関、裁判所、行政機関または立法機関によってなされたかどうかにかかわらず、子どもの最善の利益が何よりも優先的に考慮されなければなりません」とあります。それらの中にはもちろん学校も含まれます。第18条では「締結国は、子どもの養育および発達に対しては、両親が共通の責任をもつという原則の承認を確保するために最善の努力を払わなければなりません」とあり、その場合両親もしくは両親に準ずる法的にみとめられた保護者が、優先的な責任を負うと規定しています。

子どもは本来、好奇心や冒険心が旺盛です。はみ出し、羽目をはずす中で、自分のアイデンティティを創り出そうとしているのです。子どもがタブーを破ることに對して、大人は訓戒や懲罰、説得などの行為をします。しかし子どもの中には納得しないものもあります。大人の分別は子どもの分別にしばしばなじみません。子どもの内面にある分別・関心に身をよせて、ともに考える能力が必要です。第28条2項では、学校での訓戒が「子どもの人間としての尊厳に一致する方法」で行われることを締結国に求めています。

今、子どもたちに関わる事件や出来事は「最善の利益」から遠く離れたところで、解決の道が探られているように思えてなりません。長崎県でも、子どもが加害者、被害者になる事件、学校内のいじめが原因で自殺する子どもなど、悲惨な事件が何度も繰り返されています。周りの大人たちが、子どもの身になって考えることができたならば、そのいくつかは早い段階で防ぐこともできたかもしれません。私たち大人が覚悟を持ち、子どもの権利条約を基本に考え合う土壌をつくりたいものです。

参考文献（大田堯著 国連「子どもの権利条約を読む」岩波書店）（長崎新聞社報道部著 少年事件取材班「闇を照らす」長崎新聞社）

子ども劇場 舞台鑑賞情報

★参加方法などについては各地の子ども劇場事務局までお問い合わせください。

ながさき子ども劇場50周年記念事業

「アラビアンナイト」（人形劇団むすび座）

9月22日（金）19時開演

長崎市民会館文化ホール

一般鑑賞券：4才以上3,000円（当日3,500円）

ペア5,500円（当日券無し）

ファンタジーと躍動感あふれるホール作品です！

★協賛金を募って長崎の子どもたち

100組200名に鑑賞券プレゼント★

協賛金：1口3000円

募集中！



**NPO 法人
長崎県子ども劇場連絡会**

〒850-0057

長崎市大黒町 4-26
北村第一ビル 302 号室

TEL: 095-825-0533

FAX: 095-825-6151

E-MAIL: n.kogeki@alto.ocn.ne.jp

県内子ども劇場

ながさき子ども劇場

TEL: 095-825-0533

佐世保子ども劇場

TEL: 0956-22-6747

諫早子ども劇場

TEL: 0957-23-5689

壱岐子ども劇場

TEL: 0920-44-5010

はさみ子ども劇場

TEL: 0956-85-4273

Web サイト

URL:

<http://www.nakogeki.sakura.ne.jp/>

発行

NPO 法人長崎県子ども劇場連絡会

第 22 回長崎県子ども舞台芸術祭典

今年も熱い夏がやってくる！！

7月15日～7月29日

42の町で49ステージ上演

生の舞台芸術との出会いを通して、子どもが生き生きと豊かに生きる地域づくりをすすめてきた長崎県子ども舞台芸術祭典は22回目を迎えました。今年も平戸や大村、諫早に新たな実行委員会も立ち上がりました。お近くの会場へご家族やお友達とご来場ください。



**いじめ自殺はなぜ防げなかったか
—長崎の事例から考える—**

講演：広木克行氏（神戸大学名誉教授）
7月22日（土）14:00～16:00

長崎大学医学部良順会館 2Fホール

参加費：大人 1000 円・学生青年 500 円（18 歳以下無料）

主催：子どもの権利条約ながさきネット

団体概要

子どもの豊かな成長と地域の子どもの文化芸術振興に寄与することを目的に 2003 年に NPO 法人として活動を開始しました。

長崎県内にある 5 つの子ども劇場や、子どもに関わる団体や個人の方とのつながりを大切にしながら、地域の文化活動を支援しています。「長崎県子ども舞台芸術祭典」、「長崎県子ども文化フェスティバル」、講演会や学習会などの事業を行っています。

★編集後記★

ひとりひとりが意見を出し合い対話や議論をすることは、ひとつのことを集団でやりとげるための共有や理解を深めるとともに、主体的に関わるための基本だという思いで活動してきた。子ども劇場の子どもと大人の関係は、このような活動を通して信頼関係を構築し対等になっていく。

質問に対し論点をずらして、低次元の個人攻撃や『印象操作』などの言葉で応酬することは、議論ではない。ということは国民に共有や理解を求めているということか。より多くの人との議論を拒否し、一部だけの共有と理解でやりたいということは独裁主義である。日本は民主主義、国民主権の国であることを日本国憲法の前文に国家の名誉にかけ誓っている。

『児童生徒が、生命を大切にできる心や他人を思いやる心、善悪の判断などの規範意識等の道徳性を身に付けることは、とても重要。『考え議論する道徳』への転換に向けた取り組みを支援』と文科省の HP にある。まず“児童生徒”より道徳を推し進めてきたあなた方が道徳を学んではいかがですかと言いたい。子どもはいかに生きるべきか、教科書で教わることで学ぶのではなく、社会や大人の行動や体験で学ぶのだから。(N)

**子どもに夢を！たくましく豊かな創造性を！
私たちは子どもの文化を応援します。**

<p>長崎角煮まんじゅう 岩崎本舗</p>	<p>一般財団法人 長崎ロープウェイ・水族館 長崎ペンギン水族館 Nagasaki Penguin Aquarium</p>
<p>立石産婦人科医院 諫早市栄町 7-6 TEL 0957-22-0292</p>	<p>ダイハツタチバナ 有限会社 林田車体工業 〒854-0126 諫早市松里町 288 TEL 23-5318 FAX 24-1378</p>
<p>〒854-0072 諫早市永昌町 43-6 医療法人 マツオ内科クリニック TEL 0957-25-2225 FAX 0957-25-2220</p>	<p>ホテル周辺にはコンビニ・飲食店街あり。 全客室ネット接続無料！有線 LAN・Wi-Fi 回線完備 ホテル ウイング・ポート長崎 JR 長崎駅より徒歩 3 分 ☎ 095-895-5774 http://www.wingport.com</p>
<p>佐世保の中心、ビジネス&観光に。 セントラルホテル佐世保 〒857-0872 佐世保市上京町 3 番 2 号 Phone 0956-25-0001 0120-69-0511</p>	<p>ホテル ジャノメ 諫早市永昌東町 1-39 [JR 諫早駅前] TEL 0957-22-0529 FAX 0957-22-3181</p>